



虹 通 信

NO.305

担当：高木・河村

皆さんご存じのとおり、4/13～10/13の期間で
関西万博が開催されています。

また10/8～10/10の期間、東京ビッグサイトで国際福祉機器展も開催されます。どちらも介護ロボット等の最新技術についての紹介や展示が行われることで注目を集めています。今回は近年紹介され、すでに活躍している介護ロボットを3つご紹介したいと思います。①HAL(ハル)という介助者の腰への負担軽減を図るロボットスーツ②LOVOT(ラボット)という会話・抱っこ・癒しを与える家族型ロボット③PARO(パロ)という認知症ケア等で感情的・心理的な働きかけ・ペットセラピー効果があるロボットアザラシ等があります。どれも有名な介護ロボットですが、メンテナンス・サポートの体制、人的ケアとのバランスをどう考えていくかなどの課題も多くあるようです。介護の人材不足が深刻な中、介護ロボットの必要性は今後もさらに高まっていき、施設や病院だけでなく在宅でも介護ロボットが多く活躍する時代が来るとも思われます。それでも基本的な支援はヘルパーが行う対人援助が一番だと思しますので、これからも皆さんと一緒に頑張っていきたいと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。

※10月1日より訪問介護事務所に新しい職員(梶塚 真優)(かじつか まや)が入りました。どこかで皆さんにご紹介すると思いますが、事務所で見かけた際にはお声掛けして頂ければと思います。

代表取締役 佐藤 高広



画伯：河村

10月からヘルパーとして入職しました
梶塚 真優です。

初めての訪問介護で慣れないことも多いで
すが、早く一人前になれるようにがんばり
ます。

よろしくお祈いします。

10月 全体会議

日 時：令和7年10月15日(水)

1部16:00～17:00

2部17:30～18:30

場 所：高根台公民館 調理室

テーマ：食品を無駄なく使い切る！！

持ち物：四つのお約束、エプロン、三角巾

